

第3学年 保護者会資料（4月）



昭島市立共成小学校
第3学年 保護者会便り
令和8年4月



学年会（視聴覚室） 14:00～

- 1 校長の挨拶
- 2 担任紹介・副担任・専科紹介等
- 3 専科から
- 4 担任挨拶
 - (1) 学年目標について
 - (2) 3年生の心と体について
 - (3) 学習内容について
 - (4) 宿題について
 - (5) 連絡・その他

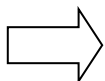
★教員紹介

1組： 近藤 恵
2組： 小木戸 瑛斗
算数少人数： 丸山 由紀夫
社会： 間々田 はるな
音楽： 武満 楓
図工： 古賀 久貴（副担任）
養護： 牧口 聖絵
体育： 廣木 雄磨
外国語活動： 日下部 順子（2学期～）
ALT： 小山 里奈
国語（木曜のみ）： 佐々木 孝恵（2組）

（1）学年目標について

教育目標

- ・助け合う子
- 考える子
- ・きたえる子



3年生学年目標

- ・認め合い、助け合う子
- ・話をしっかり聞き、考え、表現する子
- ・外で元気に遊び、健康を大切にする子

～スローガン～

かっこいい1階のリーダーを目指して全力で頑張ろう！

（2）3年生の心と体 （一人一人の発達には差があります。）

3年生の初めは、低学年の続きで幼児性を残していますが、後半になると考えや行動もしっかりして頼もしくなります。しかし、まだまだスキンシップが必要です。言葉のコミュニケーションと共に、柔軟な対応をし、安心感のある受け止めが大切です。



心の成長（反抗は自立の一步です。）

自我意識がはっきりしてきて自己主張ができるようになります。親や教師の手が次第にかからな

くなり、自分なりの世界を仲間と一緒に作り出す方向へと向いていきます。大人の言っている矛盾にも鋭く反応するようになります。活動の範囲もぐんと広がり、多様になります。自分の目で、自分の力で、自分の手で、物事を確かめようとするようになります。

旺盛な探究心と行動力

知的好奇心が強くなり、客観的、批判的に物事を見る力も身に付いてきます。知ること、学ぶことに対して意欲的になります。社会科で学習した地図を頼りに、川に沿って遠くまで自転車で出かけてしまうような大胆な冒険をするなど、怖いもの知らずの時期でもあります。

集団で動く喜び

3年生では、交友関係が大事になってきます。一人で行動するよりも、群れて行動することが多くなります。気の合う者同士でいつも行動を共にし、同じようなものを持ち歩くといった行動も見られます。班活動や学級対抗に意欲的に取り組むのも3年生の特徴です。友達とのぶつかり合いも多く見られます。一つ一つの具体的な問題を通して、自分とは違う友達の考え方や行動に気づき、認め合っていけるとよいと思います。

(3) 学習内容について

国語 物語文『春風をたどって』、『まいごのかぎ』、『ちいちゃんのかげおくり』、『三年とうげ』、『モチモチの木』

説明文『こまを楽しむ』、『すがたをかえる大豆』、『ありの行列』

話す、聞く『もっと知りたい、友だちのこと』、『おススメの一さつを決めよう』、『お気に入りの場所、教えます』

書く『気持ちよこめて「来てください」』、『仕事のくふう、見つけたよ』、『たから島のぼうけん』

ローマ字 書写（毛筆）の学習が始まる。

※国語辞典をより身近なものに！

様々な言葉を調べます。学校では、学校の辞典を使います。

社会 学校の周りの様子や昭島市を中心とした地域の学習

土地利用の様子 施設や交通 生産や販売(スーパーなど)の仕事

地域の人々の生活の変化(歴史)

火事や事故からまちを守る仕事(消防・警察)

副読本『わたしたちの昭島市』と、教科書を使っての学習

※各地域内の観察・調査を家庭学習にすることもありますのでご協力ください。

算数 数と計算 億の単位までの数、小数・分数

3～4桁のたし算・ひき算 3桁×1桁、2桁×2桁のかけ算
わり算 あまりのあるわり算

量と測定 キロメートル グラム、キログラム、
時刻と時間(時計は家庭でも読む練習をお願いします。)

図形 二等辺三角形、正三角形、円と球

数量関係 表に整理する、棒グラフ

理科 身近な生物(植物や昆虫)の成長の過程や体のつくり

光・電気・磁石の働き 太陽の動きと影
物と重さ 風やゴムの働き



音楽 リコーダーの学習が始まる。

図工 造形遊び・絵や立体・工作

体育 走・跳の運動 器械運動(鉄棒・跳び箱・マット) 水泳
ボールゲーム 保健の学習が始まる。(健康によい生活)

総合的な学習の時間 地域・福祉・情報・自然等についての学習(理科や社会と関係のある学習等)

特別活動 児童の主体性・創造性を伸ばす活動を通し、一層の自主的・実践的態度を高める。
児童の共同・協力活動・異学年集団活動を通して、力を合わせ、励み合う心と態度を
育み、望ましい人間関係を養う。

道徳 生命の尊さを知り、生命あるものを大切にする。
相手のことを思いやり、親切にする。
自分でできることは自分でやり、よく考えて行動する。等・・・

外国語活動 コミュニケーションを図る素地となる資質・能力の育成を目指す。

(4) 宿題について

基本的に毎日宿題を出します。宿題は、既習事項の定着と家庭で学習する習慣を身に付けるのが目的です。学習する場所は、自分の机でもダイニングテーブルでも構いません。1学期間で生活リズムを整えていけるように、毎日お子様と一緒に音読カードで宿題を確認し、できるだけ決まった時間に学習できるようにしてください。

内容は主に、漢字練習・計算スキル・音読です。算数は間違いをすぐに直した方が力になりますので、御家庭で計算スキルの丸付けをして、直しをさせてください。スキルの答えは児童に配布済みです。(保護者の方がお忙しい場合は、計算ドリルの丸付けを児童自身でやっても構いませんが、出来るだけ保護者の方に丸付けをお願いします。)また、算数はプリントで宿題を出すときもありますので、できる限り丸付けをお願いします。

漢字ドリルの丸付けは、担任が行いますが、筆順が合っているか、とめ・はね・はらいに気を付けて書けているかについて、ご確認いただけると助かります。

週末には、宿題以外にも学習の幅を広げてほしいと考えています。家庭学習の方法を知らせていきますので、少しずつ家庭学習に取り組んでいただけたらと思います。

(5) 連絡・その他

①習字道具について

すずり、墨、太筆、小筆、下敷き、文鎮、入れ物、書写の教科書、墨汁
書写のある日は、汚れてもよい服装で登校することをおすすめします。

※習字道具を学校で注文される方は、4月24日(金)までに商品を選んで学校で配布した封筒の注文

フォームより御注文ください。商品はまとめて学校に配送される予定になっておりますので、使用前には一度持ち帰って記名していただきますので予め御了承ください。

※学校で一括購入されない方は、**5月8日(金)まで**に御準備ください。兄弟が使用していたものなど、既にお持ちの物を使用していただいても結構です。

②学校で購入したもの

- ・国語ノート 18マス×12行（リーダー入り）
- ・方眼ノート4冊（算数・理科・社会・自主学习ノート）
- ・ワークテスト（国語、算数、理科、社会）
- ・漢字ドリル（ドリル用ノート・漢字のたしかめを含む）、計算スキル
- ・外国語活動シート、ローマ字ドリル
- ・理科の実験教材

③御家庭で準備いただくもの

- ・筆箱→Bか2Bの鉛筆4～5本、よく消える消しゴム一つ、赤・青鉛筆、定規、名前ペン（油性） *筆箱は箱型のものでお願いします。シンプルなものが好ましいです。
- ・お道具箱→はさみ、のり（スティックタイプ）、色鉛筆
- ・専科バッグ→音楽（リコーダー、歌集、音楽ファイル）、図工（はさみ、液体のり）
- ・絵の具セット
- ・雑巾2枚（記名あり。机、ゆか用）
- ・雑巾をかける為の洗濯バサミ2個
（洗濯バサミに記名をし、ひもなどを通して机にぶら下げられるようにしてください。）

④教材費について

後日配布されるお便りを御覧ください。

⑤校外学習（地域の様子）について

4月末に社会科「わたしたちの昭島、発見」で、土地の様子や高低差を確かめるため、学校の周りや稲荷神社、多摩川の河川敷の辺りを探検します。荒天でない限り、雨天決行です。当日の持ち物は、水筒と雨が心配される場合は、傘やレインコートです。日程が確定しましたら、まなびポケットでお知らせします。よろしくお願いいたします。

⑥交通安全教室について

4月27日（月）の2校時に交通安全教室があります。昭島警察の方に、自転車の乗り方について教えていただきます。当日は実際に自転車とヘルメットを使用しますので、自転車とヘルメットを貸してくださる方を募集しています。詳しくはまなびポケットでお知らせします。御協力をよろしくお願いいたします。

